

「日本語を学ぶ人たちがや日本語を教えようとする人たち」を対象とした教育実践の探究と改善、学習者・教師に関する理解をはかることを目的に、それぞれの実践を持ち寄って紹介し合い、意見交換をする会を催します。御自身の新しい取り組みについて他の人の意見を聞きたいと思われ方、いつももの授業に課題を感じている方、ぜひ、御参加ください。

第8回 実践持ち寄り会 開催のお知らせ

日時: 2013年8月31日(土)午後1時00分～4時00分

* 終了後札幌駅近辺で懇親会

場所: 北海道大学国際本部留学生センター大講義室 (2階)

http://www.isc.hokudai.ac.jp/www_ISC/cms/cgi-bin/index.pl

<http://www.hokudai.ac.jp/>

内容:

1. 実践報告

「使いやすさとステップアップを視野に入れた初級漢字教材開発に向けて」二村 年哉・阿部 仁美 (北海道大学留学生センター)

2. ラウンドテーブル: 実践報告について

報告された実践を巡って、参加した皆さんの日常の実践もご紹介いただきながら、ざっくばらんに語り合しましょう。

3. 実践交流

参加される皆さんの日々の実践について紹介し合い、共通の課題について意見交換したり、アイデアを出し合ったりしたいと思います。

是非、実際に使った教材や授業の様子がわかるものを持ってきてください。

参加者: 「日本語を学ぶ・教えるフィールド」において、教育実践の改善、実践研究に興味のある方や、あるいは他のフィールドで何らかの教育実践を行っている方。

参加申し込み:

ご参加くださる方は8月30日(水)までに金田か小河原までご連絡ください。その際、件名を「実践持ち寄り会参加」とし、終了後の懇親会への参加の有無についてもお知らせください。

問い合わせ: 金田智子 (tomoko.kaneda@gakushuin.ac.jp)

小河原義朗 (ogawara@oia.hokudai.ac.jp)